

学科目標と授業時間数一覧

年度	学科名	学年	担任名				
令和6年度	総合研究科	1年	中平順子				
学科概略	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフィックデザイン学科を履修後さらなる技術向上はもちろん、デザイン系企業のインターンシップに積極的に参加し、現場に必要なスキルを身につける。 ・本科では取り組めないロングスパンでの地域活性デザインプロジェクトなどにも取り組みコミュニケーション能力や、地域の問題をデザインの力で解決するためのノウハウを実践を通して学習する。 ・高資格取得のために集中して学ぶことができる。 ・セルフブランディングの力を身につけ、作品発表や情報発信を積極的に行うことができる。 ・本科の授業を再受講することができるので、スキルアップにつながる。 						
到達目標	<p>即戦力となるような知識・技術を身につける。</p> <p>各種コンペや展覧会での入賞・入選を目指す。</p> <p>写真・コピー・イラスト・WEBの能力を兼ね備えたグラフィックデザイナーを目指す。</p> <p>地域とのかかわりあいの中でデザインの重要性を学ぶ</p>						
目標へ対しての 具体的取組	<p>実習を通じてテクニックと応用力を学習する。</p> <p>地域の人たちと一緒に問題解決を行う。</p>						
授業時間数及び区分							
科目名	担当教員	授業時間数		年間授業 時間数	授業 区分①	授業 区分②	授業 方法
		前期	後期				
1 地域ブランディング	中平順子 常勤	72	114	186	必修	専門	実習
2 DTP実習	桑名 史 常勤	84	114	198	必修	専門	実習
3 研究実習	中平順子 常勤	84	120	204	必修	専門	実習
4 卒業制作	中平順子 常勤	150	228	378	必修	専門	実習
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20	合計時間数	390	576	966			

令和6年度 シラバス

授業科目	地域ブランディング	単位/時間	186	
開講学科等	総合研究科	担当教員	中平順子	
授業の目的・テーマ	地域の問題をデザイン力で解決するためのノウハウを実践を通して学習する。			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の問題にも目を向けることができるようになる。 ・ 外部との関わり合いでコミュニケーション能力を高めることができる。 ・ デザイン力で地域の活性化が可能かどうかを探る力を身につける。 			
授業 の 計 画	1	4/14金 地域ブランディング導入	26	12/15金
	2	4/21金 岸本地区集落活動センター 企画	27	1/12金
	3	4/28金 取材1 オリエンテーション	28	1/19金
	4	5/12金 提案書制作	29	1/26金
	5	5/19金 取材2	30	2/2金
	6	6/2金 ホームページ企画立案	31	2/9金
	7	6/9金 取材3	32	
	8	6/16金 ホームページ企画	33	
	9	6/23金 取材4 撮影	34	
	10	6/30金 土佐凧企画	35	
	11	7/7金	36	
	12	7/14金	37	
	13	9/8金	38	
	14	9/15金	39	
	15	9/22金	40	
	16	9/29金	41	
	17	10/6金	42	
	18	10/13金	43	
	19	10/20金	44	
	20	10/27金 高知大教育学部特別支援学校コラボ企画	45	
	21	11/10金	46	
	22	11/17金	47	
	23	11/24金	48	
	24	12/1金	49	
	25	12/8金	50	
授業の方法	実習形式			
テキスト/参考文献				
評価の方法や基準	授業態度 (10) 出席率 (10) 課題成果物 (80)			
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する			○	
実務経験	<ul style="list-style-type: none"> ● 県内情報誌にて連載経験あり ● 様々な印刷物のデザインとイラスト担当の経験あり ● ロゴマークやキャラクター制作経験あり 			
実務経験の活かし方	経験談や、成果物を見せながら授業をすることができる。教科書には掲載されていないノウハウの伝授なども行う。			
履修上の注意事項				

令和6年度 シラバス

授業科目	DTP実習		単位/時間	198			
開講学科等	総合研究科		担当教員	桑名			
授業の目的・テーマ	様々な媒体の印刷物のデザインを行う。同じビジュアルでも媒体によって調整や再レイアウトが必要になることを実習を通して学習する。特殊印刷についても学習する。						
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ●媒体に合わせたデザインやレイアウトが行えるようになる。 ●特殊印刷について理解し、入稿データを制作できるようになる。 						
授業の計画	1	4/13木	よさこいロゴ、県展ポスター制作	26	11/30木	特殊印刷について学ぶ2	
	2	4/20木		27	12/7木	デザイン制作	
	3	4/27木	↓		28	12/14木	
	4	5/11木	商品企画&広告展開導入	29	1/11木		
	5	5/18木	市場調査	30	1/18木	データ制作	
	6	5/25木	企画アイデア出し	31	1/25木		
	7	6/1木		32	2/1木		
	8	6/8木	企画書制作	33	2/8木	↓	
	9	6/15木	パッケージ制作	34			
	10	6/22木		35			
	11	6/29木		36			
	12	7/6木	広告展開	37			
	13	7/13木		38			
	14	7/20木	↓		39		
	15	9/7木	県展制作	40			
	16	9/14木		41			
	17	9/21木		42			
	18	9/28木	↓		43		
	19	10/5木	特殊印刷について学ぶ1	44			
	20	10/12木	デザイン制作	45			
	21	10/19木		46			
	22	10/26木		47			
	23	11/2木	データ制作	48			
	24	11/9木		49			
	25	11/15木	↓		50		
授業の方法	実習形式						
テキスト/参考文献							
評価の方法や基準	出席率 (10) 授業態度 (10) 実習・実技評価 (80)						
経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載							
実務経験	有限会社イーストクリエイツにてグラフィックデザイナーとして7年間勤務定期的にロゴ・広告制作などを行っている						
実務経験の活かし方	フリーのカメラマンとして活動する中で、求められることやどうやって仕事を成立させてきたかなど、伝えつつ、「広告の中の写真」のもつ役割を、一緒に考えていけば。						
履修上の注意事項							

令和6年度 シラバス

授業科目	研究実習	単位／時間	204 h	
開講学科等	総合研究科	担当教員	中平順子	
授業の目的・テーマ	自分が追求したいことやさらに高度な技術や知識を身につけるために、個々がテーマを決めそのテーマに沿った作品制作や制作研究を行う。			
授業の到達目標	●より高度な作品制作を行えるようになる。			
授業 の 計 画	1	4/18火 ヒアリングとテーマ決定	26	11/21火
	2	4/25火	27	11/28火
	3	5/2火 作品制作・研究制作	28	12/5火
	4	5/9火	29	12/19火
	5	5/17水	30	1/9火
	6	5/23火	31	1/16火
	7	5/30火	32	1/23火
	8	6/6火	33	1/30火
	9	6/13火	34	2/6火 発表
	10	6/20火	35	
	11	6/27火	36	
	12	7/4火	37	
	13	7/11火	38	
	14	7/18火	39	
	15	9/5火	40	
	16	9/12火	41	
	17	9/19火	42	
	18	9/26火	43	
	19	10/3火	44	
	20	10/10火	45	
	21	10/17火	46	
	22	10/24火	47	
	23	10/31火	48	
	24	11/7火	49	
	25	11/14火	50	
授業の方法	実習形式			
テキスト/参考文献				
評価の方法や基準	出席率 (10%) 授業態度 (10%) 課題 (80%)			
実務経験	<ul style="list-style-type: none"> ● 県内情報誌にて連載経験あり ● 様々な印刷物のデザインとイラスト担当の経験あり ● ロゴマークやキャラクター制作経験あり 			
実務経験の活かし方	ニーズに合わせたイラストレーションの制作の仕方や、効果的なイラストレーションについて、経験談や、成果物を見せながら授業をすることができる。教科書には掲載されていないノウハウの伝授なども行う。			
履修上の注意事項				

令和6年度 シラバス

授業科目	卒業制作	単位／時間	378					
開講学科等	総合研究科	担当教員	中平 順子					
授業の目的・テーマ	2年間、そして本科在籍中の1年間の集大成としての作品を制作する。							
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ●目的に合ったグラフィックデザインを展開する。 ●印刷を前提としたグラフィックデザインだけではなくモーショングラフィックを活用した展開も試みる。 							
授業 の 計 画	1	4/17	4/19	卒業制作企画導入・資料収集	26	11/6	11/8	
	2	4/24	4/26	企画アイデア出し	27	11/13	11/15	
	3	4/27	4/26	↓	28	11/20	11/22	
	4	5/1		↓	29	11/27	11/29	
	5	5/8	5/10	↓	30	12/4	12/6	
	6	5/15	5/17	↓	31	12/13	12/13	
	7	5/22	5/24	企画書制作	32	12/18	12/20	
	8	5/29	5/31	↓	33	1/10		
	9	6/5	6/7	↓	34	1/15	1/17	
	10	6/22	6/22	↓	35	1/22	1/24	
	11	6/29	6/14	↓	36	1/29	1/31	↓
	12	6/19	6/21	↓	37	2/5	2/7	プレゼン
	13	6/26	6/28	↓	38			
	14	7/3	7/5	↓	39			
	15	7/10	7/12	↓	40			
	16	7/17	7/19	↓	41			
	17	9/4	9/6	実制作	42			
	18	9/11	9/13	↓	43			
	19	9/18	9/20	↓	44			
	20	9/25	9/27	↓	45			
	21	10/2	10/4	↓	46			
	22	10/9	10/12	↓	47			
	23	10/16	10/18	↓	48			
	24	10/23	10/25	↓	49			
	25	10/30	11/1	↓	50			
授業の方法	実習形式							
テキスト/参考文献								
評価の方法や基準	授業態度 (10) 出席率 (10) 課題成果物 (80)							
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する							○	
実務経験	<ul style="list-style-type: none"> ●県内情報誌にて連載経験あり ●様々な印刷物のデザインとイラスト担当の経験あり ●ロゴマークやキャラクター制作経験あり 							
実務経験の活かし方	経験談や、成果物を見せながら授業をすることができる。教科書には掲載されていないノウハウの伝授なども行う。							
履修上の注意事項								